

# 熱波甲子園審査内容・得点

総合得点（実技得点＋演舞・熱ッスル得点）

A+B=実技得点

## 風速競技審査内容 1チーム最大1名

A=（3回あおいで各回最高値の合計が得点）（例・2.6+3.3+2.2=8.1点）

審査員2名 記録1名 風速測定設定値 km/h

公式ブルーバスタオル使用（主催者用意）

風速計と熱波師の足の間隔1m 開始前に審査員が風速計・足の位置確認。



・審査員1人は椅子に座り胸元の高さで風速計を持つ。風速計は1mライン上とする。  
・公式ブルーバスタオルで3回あおぐ。

風速計に触れたり、1mラインから足が出たらその時点で失格。  
その時の数値は得点にならず。その前のは得点となる。

・テープのふち、風速計の外側を1mとする。テープをふまない

・1回ごとの最高値が得点。最高値を発表。

・もう一人の審査員は後方から数値を確認します。互いに声に出してください。記録委員が記録。

・最高値3回分を合わせた数値が得点。

・審判員が風速計がゼロになったことを確認し白旗をあげ、参戦者はあおぐことができる。